



平成20年 5月 1日

各 位

会 社 名 株式会社 あじかん
 代 表 者 名 代表取締役社長 足利 政春
 (コード番号2907 東証・大証 第二部)
 問 合 せ 先 経理システム部長 樋口 研治
 TEL 082-277-7010

平成20年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年3月期(平成19年4月1日~平成20年3月31日)通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(1) 連結業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	33,000	630	620	340
今回修正予想(B)	33,200	660	520	120
増 減 額(B)-(A)	200	30	100	220
増 減 率(%)	0.6%	4.8%	16.1%	64.7%
(ご参考)前期実績(平成19年3月期)	32,038	942	1,000	513

(2) 個別業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	33,000	610	620	330
今回修正予想(B)	33,200	620	490	110
増 減 額(B)-(A)	200	10	130	220
増 減 率(%)	0.6%	1.6%	21.0%	66.7%
(ご参考)前期実績(平成19年3月期)	32,041	926	999	517

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高は、玉子製品や海外調達品の拡販などにより、前回発表予想を上回る見通しです。

しかしながら、利益面におきましては、年金資産の運用利回りの低下に伴う退職給付債務の上昇や、急速な円高による通貨スワップの期末時価評価損の発生に加え、過去経営効率や健全化を目的として、資産の圧縮を行ってきた結果発生した繰延税金資産を今期取崩すこととした要因などで、経常利益および当期純利益は前回発表予想を下回る見通しです。

なお、主要原材料価格の上昇や、原油・穀物価格の高騰による副材料費・補助材料費・燃料費などの上昇、商品仕入代の値上げなどによる大幅なコスト増加もありましたが、営業利益は予想の範囲内に収まる見込みです。

(2) 個別業績予想

個別業績予想の修正も、連結業績予想の修正と同様の理由によるものです。

以 上